「偽翼状片の臨床的特徴と手術成績に関する後ろ向き観察研究」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの診療記録を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、埼玉医科大学総合医療センター研究倫理委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

１．研究の対象となる方

2017 年 11 月 1 日から 2025 年 7 月 31 日の期間に埼玉医科大学総合医療センター眼科を受診し、偽翼状片と診断され、治療を実施した患者さんを対象としております。

２．研究の目的

偽翼状片の臨床的特徴と手術後の再発率について調べ、今後の診療について役立てることが目的です。

３．研究期間

病院長の許可後～2029 年 3 月 31 日

４．利用または提供の開始予定日

2026 年 11 月 5 日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

１．試料・情報の内容

年齢、性別、視力、眼圧、ケラトメータ値、細隙灯顕微鏡所見、角膜形状解析のデータ、部位、大きさ、側性（両眼性か片眼性か）、再発の有無、再発までの期間

※この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学総合医療センター　眼科において、研究責任者である小幡博人が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

２．試料・情報の取得方法

偽翼状片と診断され治療をうけた患者さんの診療記録を用います。

３．試料・情報を利用する者（研究実施機関）

研究機関：埼玉医科大学総合医療センター眼科

研究責任者：眼科教授　小幡　博人

４．試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学総合医療センター　病院長　別宮　好文

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。
利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。
ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学総合医療センター眼科　小幡　博人
住所：〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981
電話番号：049-228-3682 眼科外来（土日祝日を除く 9:00～17：00）

〇研究課題名：偽翼状片の臨床的特徴と手術成績に関する後ろ向き観察研究
〇研究責任者：埼玉医科大学総合医療センター眼科　小幡　博人